

緊急赤潮情報5-2

令和4年7月7日
大分県農林水産研究指導センター水産研究部

佐伯湾で有害プランクトン（ヘテロシグマ・アカシオ）が分布域を拡大しています。一部では着色域を形成しています。ご注意ください。

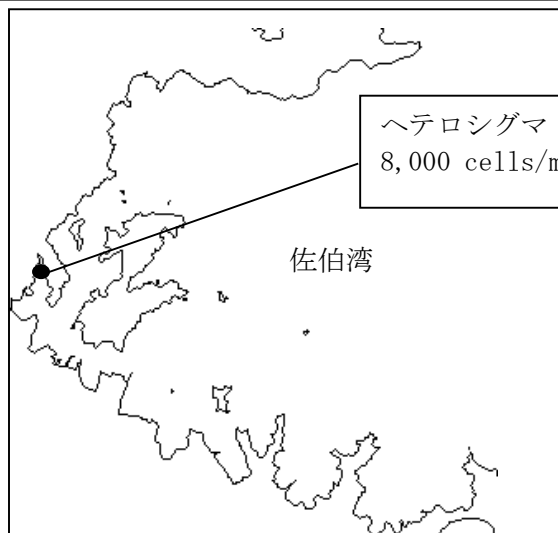
発生場所 佐伯湾
発生期間 6月30日～
プランクトン ヘテロシグマ・アカシオ
霞ヶ浦（表層） 8,000 cells/ml
※詳細は別添参照

（ヘテロシグマ・アカシオ赤潮の注意点）

- ・警戒密度：50,000cells/ml 注意密度：5,000cells/ml
- ・ヘテロシグマ・アカシオは魚介類に斃死を及ぼす有害な赤潮プランクトンです。特にシマアジに有害です。
- ・鉛直運動するため午前中に海色がよくても、午後から着色し被害を発生することがあります。
- ・パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動し養殖、蓄養中の魚介類に被害をおよぼすことがあります。

赤潮発生場所での対応

- ・ 投餌は控える。
- ・ 赤潮海域へ魚介類を入れない。
- ・ 赤潮海域から魚介類を避難する。
- ・ 畜養は控える。



ヘテロシグマ・アカシオ
8,000 cells/ml (霞ヶ浦 表層)